

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M343A201		医療英会話 (Medical Personnel English conversation)					国際力強化科目群		対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
	1	2	医学部先進医療科学科	前期	水2	日本語	英語	単独						
担当教員	氏名 大下 晴美													
	E-mail oshita@oita-u.ac.jp 内線 5611													
授業の概要	医療現場で用いられる用語を正しく理解・発話し、適切な表現で確に患者さんに指示を行うことは医療人としての重要な素養の1つである。そのため、本講義では、日本医学英語検定試験4級レベルの医療現場でよく用いられる医学用語を用いて、外国人患者に適切な指示・説明を行うことができる英語コミュニケーション能力の育成を目的とする。また、英語多読の内容について、自分の意見を英語で伝えることができる表現力の育成を目標とする。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	日本医学英語検定4級レベルの医学英語語彙・表現の意味を理解し、それらを発話・説明することができる							○	○					
目標2	医療現場や医療ニュースで用いられる表現を理解し、それらを発話することができる							○	○					
目標3	読んだ内容の要旨やそれに関する自分の意見を英語で表現することができる								○			○		
目標4														
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)								4	5			1		
授業の内容														
1 授業ガイダンス(授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要等の説明)・多読オリエンテーション														
2 Quiz1、多読、病院での受付けでの会話														
3 Quiz2、多読、入院・病院内の案内に関する会話														
4 Quiz3、多読、痛みに関する会話														
5 Quiz4、多読、痛みに関する会話														
6 Quiz5、多読、痛み以外の症状に関する会話														
7 Quiz6、多読、痛み以外の症状に関する会話														
8 Quiz7、多読、服薬に関する会話														
9 Quiz8、多読、検査に関する会話														
10 Quiz9、多読、健康診断の会話														
11 Quiz10、多読、病院スタッフとの会話														
12 多読、医療ニュースに関するプレゼンテーション														
13 多読、医療ニュースに関するプレゼンテーション														
14 多読、医療ニュースに関するプレゼンテーション														
15 まとめと授業評価														
ラーニング目標	A:知識の定着・確認	○	Quiz、多読、多読で読んだ本や時事医療ニュースに関するグループやペアによるディスカッション、ロールプレイ、プレゼンテーション				工夫その他の	Quiz、多読レポート、資料の提示などでLMS(Moodle)の活用						
	B:意見の表現・交換	○												
	C:応用志向													
	D:知識の活用・創造	○												
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	配布資料を用いてQuizの準備を行う(20h)。指定された課題を行う(7h)。												
	事後学修	配布資料を用いて、授業内容の復習を行う(7h)。ロールプレイやプレゼンテーションの準備を行う(11h)。												
	想定時間合計	45												
教科書	教科書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。													
参考書	参考書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	Quiz		40%	○	○								
	期末試験		30%	○	○								
	多読活動での読語数・発表		10%		○	○							
	授業内の発表・ロールプレイ・プレゼンテーション		20%		○	○							
割合	上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。												
注意事項	6月に実施される日本医学英語検定試験（４級）を受験すること。												
備考													
リンク													
	URL												